

佐井寺中だより

http://www2.suita.ed.jp/school/jhs/07-saidera/

8・9月号



忘れ得ぬ記憶

校長 山口 廣治

さあ今日から2学期が始まります。3年ぶりの行動制限のない夏でしたが、皆さんにとって特別な“忘れ得ぬ夏”とすることは、できましたか？ また、コロナ禍で、日本の夏も様変わりしましたが、お盆、帰省など親戚が集う機会、家族旅行、花火大会や盆踊り、部活動の大きな大会など、途絶えがちなものも少し戻ってきたでしょうか？

猛暑と8月の始めからお盆にかけて不安定な天気で、突然の豪雨もありましたが、北陸・東北では「線状降水帯」が発生するなど、1週間以上続く豪雨で広範囲で洪水が発生し、家や田畑が浸かったり、車が流されたりという被害が続きました。“安全で便利”な日本も、毎年のように起こる災害で各地に大きな被害がでています。そんな時、コロナ禍にも関わらず、遠方から支援に駆け付ける人々、中には試合帰りにユニホーム姿でボランティアに参加する高校球児の姿もあって、社会は人の温かい協力やつながりで成り立っているのだと再確認しました。

さて、終戦から77年、今年も広島・長崎で原爆忌があり、多くの人々が平和への願いを新たなものとししました。平和は、壊すのは容易く、復興へは気が遠くなるほど長く苦しい道のりが続きます。日本が「何もかも失った」終戦の日、深く心を痛めたある外国の民間人がいました。アメリカ人のシュモー氏です。彼は、路頭に迷う日本人に「家」を建て贈ることを決意。でも、70数年前の戦勝に沸くアメリカでは、「日本のために家を建てたい」という彼の思いは全く理解されず、「何で敗戦国に力を貸さないといけないのか」などと罵声を浴びるのが関の山。寄付や協力者は全く集まらない。2発の原爆で奪われた数十万人の命、全てを失いケガにうめく人々、親を失った無数の孤児達。「この現実を見つめ、自分にできることをやるのが、人としての使命である。私は、彼らの痛みを自分の痛みとして感じる。」説き続けるうちに、やがてこの信念に共感する人が出始め、4年後、3人の仲間と共に来日。当初、「なぜ、戦勝国の人間が？」と遠巻きにし、半信半疑だった広島の人々も、毎日毎日、若いとは言えない50代半ばで、柱を立て、壁を塗り、きつい力仕事を続けるシュモー氏の姿に心打たれ、次第に協力者が増えていきます。「失われた数十万の家のかわりに一軒の家を建てるのではない。平和の象徴であり、失われたものを、国を越え共に築き上げることに意味がある。」



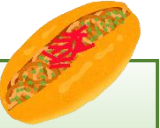
彼が広島で建てた家は、21軒。残念ながら、老朽化のため今では1軒が記念館として残るだけですが、彼が残した業績は消えることはありません。105歳の生涯を終えるまで、長崎や他の戦争で苦しむ国々にも家を建て続け、多くの人を救い、国や人種を越えた良心と平和の尊さを共有していったのです。人のつながりは、時に不可能を可能に変え、困難を乗り越え、絆を確かなものとする。皆さんもこの2学期、多くの行事などを通じ「忘れ得ぬ」体験を「壁」を乗り越え、積み重ねていって欲しいと思います。

お知らせ

- 8月30日（火）は午後から教職員研修のため、4限後に下校となります。給食と購買はありません。クラブ活動も中止とします。
- 9月6日（火）に3年生は中学生チャレンジテスト（5教科）を実施します。
- 10月に予定されていた吹田市中学校連合体育大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。
- 今年度の卒業式は、令和5年3月14日（火）に決定いたしました。

購買パンの価格改定のお知らせ

購買のパンの販売価格が2学期より変更となります。原材料費・運送費などの高騰や水道光熱費の上昇によるもので、商品により10円～40円の値上げとなります。改定価格は購買の店頭に掲載しておりますので、ご了承のほどよろしく願いいたします。



学校の日々の様子はHP内「学校ブログ」で紹介しています。

>>> [佐井寺中 学校ブログ](#)

夏休み中も佐井中生が活躍中！
ぜひご覧ください

おめでとう！クラブ表彰

陸上部

<全日本中学校陸上競技選手権大会（全中） @福島県>

女子100m出場

<近畿中学校総合体育大会 @奈良県>

女子3年100m 1位

女子1年800m 5位



ダンス部

<日本中学校ダンス部選手権> 全国決勝大会出場（西日本予選6位）

サッカー部

<吹田チャンピオンシップ> 3位



吹奏楽部

<大阪府吹奏楽コンクール 北摂地区大会> 銀賞

ウラ面にもクラブ表彰が続きます

水泳部 <吹田市中学校体育連盟杯>

- 女子総合の部 2位
- 女子4×100mメドレーリレー 2位
- 女子4×100mフリーリレー 2位
- 女子50m&100m自由形 優勝 **2冠達成!**
- 女子200m&400m自由形 優勝 **2冠達成!**
- 男子200mバタフライ 優勝、100mバタフライ 3位
- 女子200mバタフライ 2位、100mバタフライ 3位
- 男子100m背泳ぎ 3位



<大阪競技大会> 女子400mリレー 8位入賞



バドミントン部 <大阪府選手権大会>

男子ダブルスの部 5位

剣道部 <吹田市夏季剣道大会>

男子団体の部 3位

今までクラブを引っ張ってくれた3年生、どうもありがとう!



喜ぶのはやめておこう

高校野球奈良大会決勝。甲子園出場を決めた天理高校ナインは、勝利の瞬間にマウンドに集まって優勝を喜ぶことをしませんでした。相手校に体調不良者が続出し、ベストメンバーで臨めなかったことへの配慮だったのです。

9回ツアーアウト、選手だけでタイムを取ってマウンドに集合し、キャプテンが「試合後に喜ぶのはやめておこう」と提案し、チームメイトも受け入れます。キャプテンは試合後にこう語っています。「ベストのメンバーじゃないことが試合前にわかっていた。試合の中では正々堂々とやるのが戦う上で大事なことです。終わったあとは自分たちの中でも喜びをいったん抑えて整列しようと話しました」

夢だった甲子園出場を、本当はみんなでおもいきり喜びたいに違いありません。しかし優先したのは相手への気遣いでした。試合は相手がいること、その敬意を忘れなかった天理ナイン。そして何より自分たちでそうしようと決めたことが素晴らしい。さわやかな風を感じた夏の出来事でした。

9月行事予定			
日	曜	行事	給食 購買
1	木		○ ○
2	金	2年出前授業	○ ○
3	土		△ △
4	日		△ △
5	月	補:金4	○ ○
6	火	3年チャレンジテスト	○ ○
7	水		○ ○
8	木		○ ○
9	金		○ ○
10	土		△ △
11	日	開放グラウンド使用(終日)	△ △
12	月	補:木1	○ ○
13	火		○ ○
14	水		○ ○
15	木		○ ○
16	金		○ ○
17	土		△ △
18	日	開放グラウンド使用(予備日)	△ △
19	月	敬老の日	○ ○
20	火		○ ○
21	水		○ ○
22	木		○ ○
23	金	秋分の日	△ △
24	土		△ △
25	日		△ △
26	月	補:木2	○ ○
27	火		○ ○
28	水		○ ○
29	木	テスト1週間前(クラブなし)	○ ○
30	金		○ ○

10月行事予定			
日	曜	行事	給食 購買
1	土		△ △
2	日		△ △
3	月	補:木3	○ ○
4	火		○ ○
5	水		○ ○
6	木	中間テスト①	× ×
7	金	中間テスト②	× ×
8	土		△ △
9	日		△ △
10	月	スポーツの日	△ △
11	火		○ ○
12	水		○ ○
13	木		○ ○
14	金		○ ○
15	土		△ △
16	日		△ △
17	月	体育大会予行	○ △ 昼のみ
18	火		○ ○
19	水	体育大会	○ △ 昼のみ
20	木	体育大会予備日	○ ○
21	金		○ ○
22	土		△ △
23	日		△ △
24	月	補:木4	○ ○
25	火		○ ○
26	水		○ ○
27	木		○ ○
28	金		○ ○
29	土		△ △
30	日		△ △
31	月	補:木5	○ ○